

# 関西各府県の就労実態

関西各府県の労働人口と雇用に関する状況は下記の通り。大阪市を中心とする半径約100km圏内のコンパクトなエリアに、約1,300万人の生産年齢人口が存在。

## ●生産年齢人口（15～64歳）

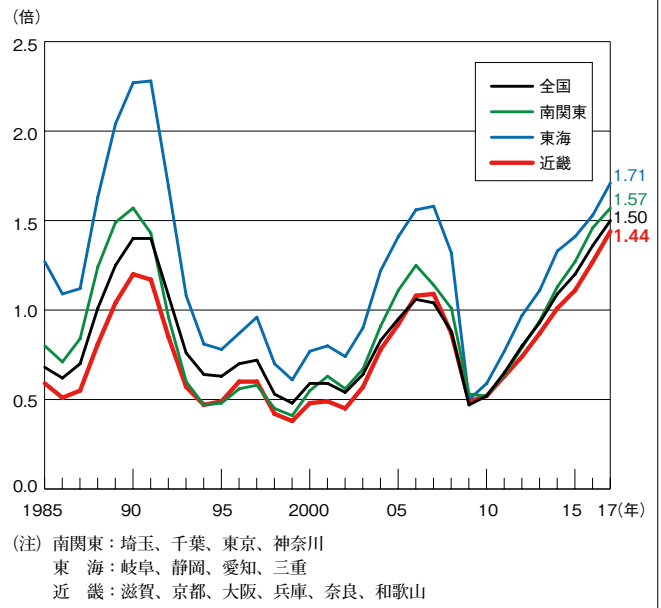
府県		生産年齢人口(千人)
福井		463
滋賀		866
京都		1,531
大阪		5,428
兵庫		3,366
奈良		809
和歌山		563

地域(都道府県)		生産年齢人口(千人)
北海道(北海道)		3,172
東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)		5,285
北関東・甲信(茨城、栃木、群馬、山梨、長野)		5,914
南関東(埼玉、千葉、東京、神奈川)		23,139
北陸(新潟、富山、石川、福井)		3,094
東海(岐阜、静岡、愛知、三重)		9,217
<b>近畿(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)</b>		<b>12,562</b>
中国(鳥取、島根、岡山、広島、山口)		4,298
四国(徳島、香川、愛媛、高知)		2,220
九州(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)		8,580

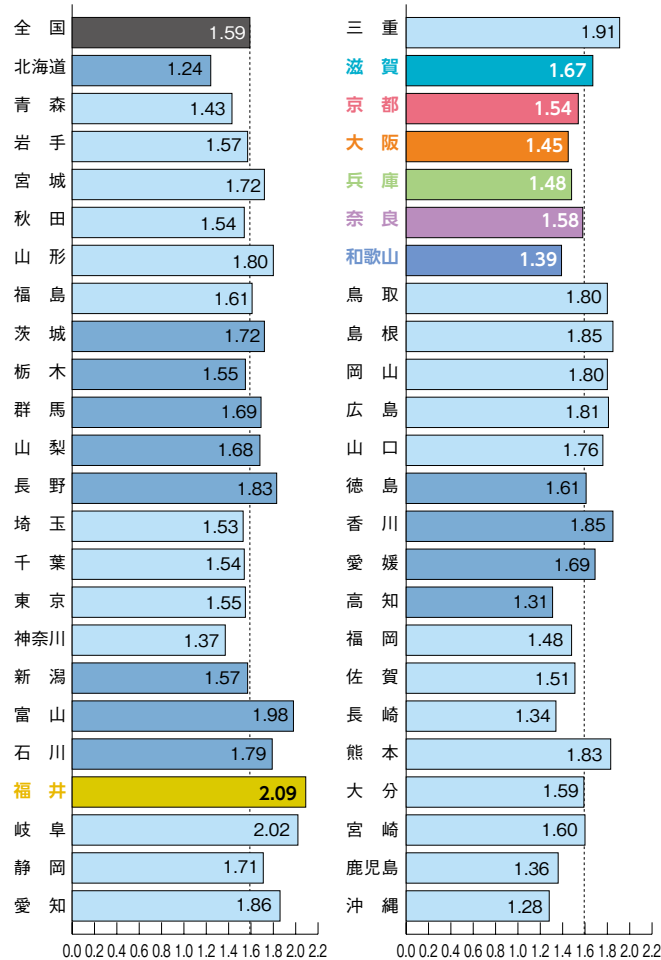
出典：総務省「住民基本台帳年齢階級別人口（2017年1月1日）」

## ●有効求人倍率の推移（1985～2017年）



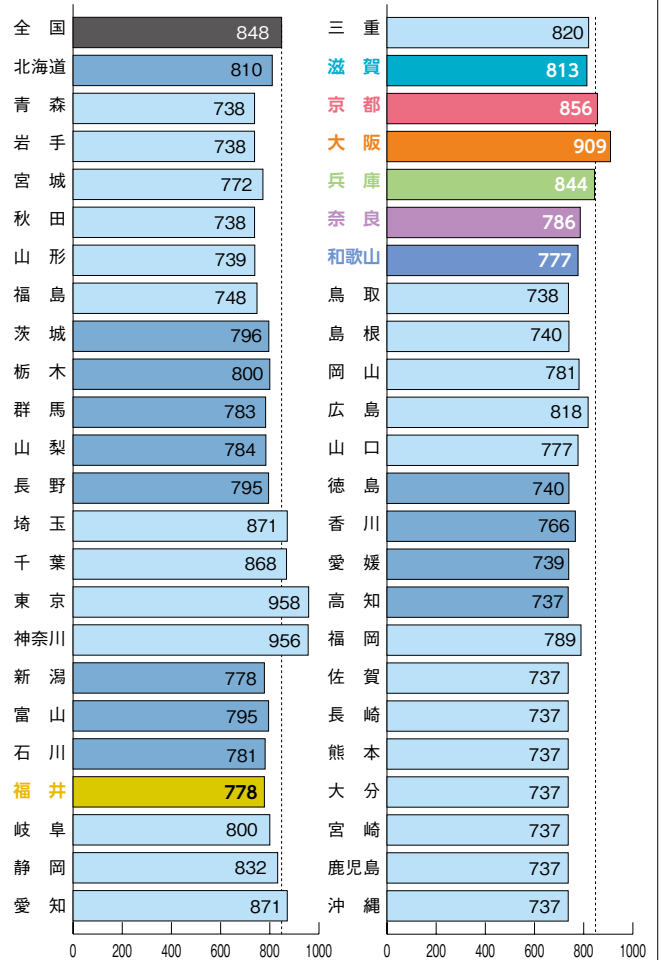
出典：厚生労働省「職業安定業務統計」

## ●就業地別有効求人倍率（季節調整値）



出典：厚生労働省「一般職業紹介状況（2017年12月）」

## ●地域別最低賃金



出典：厚生労働省「2017年度地域別最低賃金改定状況」